

■ もんようがく けんい 文様学の権威

# 小場 恒吉

おば つねきち

出身地 秋田市

1878年（明治11年）～1958年（昭和33年）

東京美術学校教授。日本古代の文様の模写を手がける。また、日本の文様に関連して朝鮮半島の古墳壁画も研究。「日本文様の研究」により第1回日本芸術院恩賜賞を受賞。



## 年譜

- 1878年 秋田市に生まれる。
- 1903年 東京美術学校卒業。
- 1908年 東京美術学校図案科助手。
- 1912年 こふんへきが 古墳壁画調査のため ちょうせん 朝鮮半島へ出張。
- 1928年 秋田市章図案を作成。
- 1935年 『らくろうおんふん 楽浪王墳』刊行。
- 1946年 東京美術学校教授。
- 1950年 「もんよう 日本文様の研究」により第1回 おんししょう 恩賜賞受賞。
- 1956年 「おばつねきちひつ 小場恒吉筆 ほっけどう 東大寺法華堂 もようてん 仏像模様展」開催。
- 1958年 東京都で没。80歳。